

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	日本文化 B		
英文授業科目名	Japanese Culture B		
開講年度	2006年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-日本語・日本文化科目-日本文化科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	小山 慎治		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
s-koyama@f6.dion.ne.jp	

【主題および達成目標】
農業、水産業、林業、工業、商業など、日本の産業に関する知識を身につけながら、日本社会に対する理解を深めると共に、日本の産業が世界の産業とどのような関係にあるかを検証する。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
プリントを配布する。

【授業内容とその進め方】
ビデオ視聴、担当講師による講義、学生の司会による討論を中心に授業を行う。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

レポートによるが、クラス活動への参加および出席も重視する。

なお、授業に出席しても、授業にまったく参加していない場合は欠席とみなすので注意すること。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電子メールなどで事前にアポイントを取ること。

【学生へのメッセージ】

日本の社会や産業について、できるだけ皆さんの関心が高いものをテーマにしたいと考えています。身近な事柄に関心を持ち、皆さんの問題意識で授業を活性化してください。

【その他】